



1学期終業式を行いました

新型コロナウイルス感染症の感染対策を行いながら学校生活を送るのも1年以上になりましたが、今日無事に令和3年度1学期終業式を迎えることができました。学校での活動にはまだまだ制限がありますが、学校というのは皆さんが主体的に行う様々な活動が始まると、とても生き生きとして活気が出てきます。これらの活動を通して皆さんは、人と人が関わることで得られる多くのことを学校生活で学んでいます。こういった様々な活動から多様な経験をし、多くのことを考え、さらに、工夫することを繰り返すことで、知識と共に知恵を身につけ、自己肯定感と人間力を高めながら成長していきます。

皆さんがさらに成長できるように、教科の授業で、生徒会活動で、部活動で、自主的に活動できる機会をさらに取り入れていきたいのですが、今は常に新型コロナウイルスの感染状況を確認しながら、活動内容を決定していくしかありません。思う存分活動をさせられないことが、とても残念ですが、世界全体が同じ状況なので仕方ありません。

ニュースなどで報道されているように、高齢者を中心にワクチン接種は進んでいますが、人が外に出て活動を始めると感染者が増えます。山梨県においても毎日感染者が確認されています。東京では4回目の緊急事態宣言が出されました。その結果、東京オリンピックの首都圏の会場を中心に、無観客での開催が決定しました。



今、私が最も心配しているのが、イギリス由来のアルファ株より感染力がさらに強いと言われている、インド由来のデルタ株の感染拡大です。国内でもこのウイルスの感染拡大にともなって、これまで大人に比べると感染しにくい傾向があった、中学生や小学生にも感染が増え、なかにはクラスターになったケースもあります。夏休み中の部活動や2学期のみんなみ祭の活動は、万全なデルタ株対策を行いながらとなります。全校でもう一度気持ちを引き締め、夏休み中も確実に感染対策を行っていきましょう。

さて、明日から夏休みになります。あなたは、この1学期にどのくらい成長できたでしょうか。自分の成長を客観的にとらえることは難しいので言い換えてみると、どのような経験をし、そこから何を学んだか、そして、どのようなことができるようになったのか、それぞれを自分で具体的に振り返ることができれば、それが自分の成長を測る物差しの一つになるかもしれません。



コロナ禍の中、中学校に入学し中学校の生活に慣れようと努力した1年生、中堅学年として活動し、職業に関する学習や職業講話から自分の将来を思い描いた2年生、生徒会活動で学校の中心となって活動しながら、修学旅行に向けて事前学習に取り組んだ3年生。それぞれが心に残る経験だったことと思います。様々な経験の中で、楽しかったこと、失敗して悔しくて涙したこと、感動したこと、その経験や思い出一つ一つに、あなたを成長させる種があります。心にまかれたその種を、どう成長させたらよいのでしょうか。それはあなた自身の心の強さ、優しさ、思いやり、あきらめない気持ち、そして困難を障害物ではなく自分を飛躍させる機会と思える心、そういった心の持ちようが、あなたを成長させていくのだと思います。

この夏、1学期の復習や夏休みの課題など、各自で取り組むべきことがあります。また、県総体、コンクール等の大会もあります。それぞれの夏の経験が、また一つあなたを成長させてくれることと思います。1学期、皆さんが学習や学校・学年の行事に、そして、部活動に一生懸命取り組んでいる姿を見て、南中生の素晴らしさをあらためて実感しました。この後の今学期最後の学活では、互いの成長を確認し合いながら、1学期のまとめをして欲しいと思います。2学期始業式に、皆さんが元気に登校してくることを、今から心待ちにしています。